



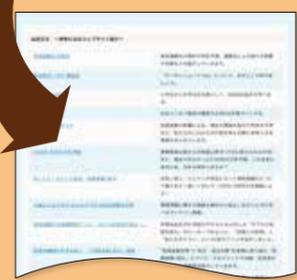
Q4. 自作プリントなどに使える素材はありますか？

A4. 板書例やワークシートを作成しています。基本的に授業の範囲内で自由に活用していただけます。

- ・脱炭素教材…板書例やワークシートは Microsoft Word で作成してあります。テキストや図は取り出すことができます。
- ・「お役立ち」ページに、環境教育教材として使用可能な図などをリスト化してあります。各ページの記述にしたがってご利用ください。



「項目から選ぶ」から「お役立ち」を選ぶ



お役立ち



さまざまな環境教材をご紹介します。

環境省から

SDGs の大きなテーマである環境。私たちは、気候変動、海洋プラスチックごみ、生物多様性の損失など、さまざまな課題に直面しています。そして、これらの課題は相互に関連し、私たちの安全を脅かしています。

特に、気候変動問題については、我が国が、更には世界全体が 2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた取組を加速する中、子供たちにとっても気候変動問題を理解し、できることから取り組む意識をもつとともに、具体的な行動に変えていくことが重要な状況にあります。

このたび文部科学省の協力を得て作成した脱炭素教材は、小・中学生にも地球温暖化や脱炭素社会の概念を理解できるようにするなど、有識者の先生方にご意見をいただき表現方法について特に工夫しました。

また、学習指導要領において環境教育に関連するとされる各教科の内容を整理した「学びの地図」を ESD モデルプログラム（授業展開例・実践例）と関連付けて再構成し、環境教育・ESD の実践の参考となる Web ページを作成しました。

これらの教材の活用によって、持続可能な社会の創り手となることが求められる子供たちへの環境教育が充実されることを期待しています。

検討委員（五十音順。敬称略。職名は令和 4 年 3 月現在）

石田 好広 目白大学人間学部児童教育学科教授

関口 寿也 多摩市立連光寺小学校 校長（全国小中学校環境教育研究会副会長）ほか 2 名

作成 環境省大臣官房総合政策課環境教育推進室

〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2 中央合同庁舎 5 号館

2022 年 3 月



みんなで変える地球の未来

～脱炭素社会をつくるために～

環境省制作

「脱炭素社会の実現」に向けた 新環境教育教材のご案内

全教材無償





教材作成の趣旨

気候変動問題をはじめとした地球環境問題は、世界全体の喫緊の課題となっており、我が国でも2050年までに脱炭素社会の実現を目指すこととされるなど、気候変動対策を進めています。

脱炭素社会の実現に向けては、国民一人一人のライフスタイルを脱炭素型へと転換していくことが重要であり、持続可能な社会の創り手となることが求められる子供たちが、地球環境問題について理解を深め、環境を守るための行動をとることができる資質・能力を育成していくことが重要です。

このため、今回環境省が環境教育教材「みんなで変える地球の未来～脱炭素社会をつくるために～」を作成いたしました。

「環境教育 STATION」で検索 > 「授業に活かす」の最初の項目



またはこちらの QR コードから



みんなで変える地球の未来



Q1. 授業で使わなければいけませんか？

A1. 使用は任意です。

授業での活用をはじめ、授業時間外での活用も考えられます。また、先生方が環境教育に力を入れた授業を行う際の補充教材、参考教材としてもご利用ください。

なお、小学校低学年向けの脱炭素教材については、動画教材のみ準備しており、授業時間外での視聴も考えられます。



Q2. 教材はどのような構成ですか？

A3. 教材は主に次の3つからなります。

- ① **「脱炭素教材」**…環境省が文部科学省の協力を得て新規に作成した教材で、脱炭素社会を目指す基礎知識、および授業での活動を例示してあります。
 - ・小学校低学年向け…2つの動画教材からなります。
 - ・小学校中学年向け…授業案・板書例・ワークシート、6つの動画教材からなります。
 - ・小学校高学年向け…授業案、板書例、ワークシート、6つの動画教材からなります。
 - ・中学校向け…授業案、板書例、ワークシート、4つの動画教材からなります。
- ② **「ESD モデルプログラム<授業展開例>」**…モデルプログラムの授業展開例です。過去に環境省で公開していた資料を Web 上で再構成し、利用しやすくしました。
- ③ **「ESD モデルプログラム<実践例>」**…授業展開例をもとに、各地域で実践した記録です。過去に環境省で公開していた資料を Web 上で再構成し、利用しやすくしました。



Q3. どのように教材を探すのですか？

A4. 下記のように、Web ページから検索していただけます。

「学びの地図」「項目を選ぶ」から、学年・学習項目・SDGs との関連などの条件で視覚的に探すことができます。

「学びの地図」の使い方

「ESDモデルプログラム」を学年や学習内容によって配置してあります。バルーンがプログラムの数です。

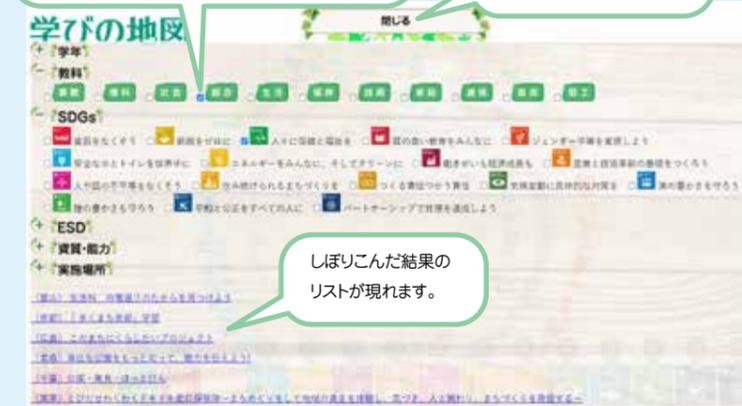
SDGsボタンです。押すと、関連のある「ESDモデルプログラム<授業展開例>」を光らせて示します。

「学びの地図」を拡大縮小します。

「項目から選ぶ」で、ESDモデルプログラムを内容ごとにしぼりこむことができます。

「項目を選ぶ」では、関心のある項目にチェックを入れることで、「ESDモデルプログラム<授業展開例>」や「ESDモデルプログラム<実践例>」をしぼりこむことができます。

もう一度クリックすると「学びの地図」にもどります。



しぼりこんだ結果のリストが現れます。

タブレット・スマートフォンから手軽に見ることもできます。



① 脱炭素教材<授業展開例>



② ESD モデルプログラム<授業展開例>



③ ESD モデルプログラム<実践例>